



子どもを理解する ～校内人権週間にあって～

校長 福森 真一

2月5日(月)～10日(土)は、「校内人権週間」でした。先生方も、子どもたちも、人権や人の気持ちについて考えた1週間でした。(子どもたちの活動の様子は次のページにあります。)

さて、人権を大切にしたいのに、大きな壁になってしまう一つが、私たちの「思い込み」です。

「私にあいさつ(返事)を返してくれなかったのは、私のことが嫌いだからだ。」

「この前、私の考えに反対したから、あの人は私の敵だ。」

「あんな怖い言葉を使うのだから、あの人は怖い人に違いない。」

このような思い込み、皆さん、心当たりはありませんか。私は心当たりがあります。実は、「違う考えの人を嫌いになる」といった思い込みは、私たちの脳がもつ「自分を守るため」の本能の一部なのだそうです。

また脳は、たくさんの人が言っていることに同調しようとしてします。これも「自分を守るため」の脳の本能の一部です。「本当は違うかも知れない」という情報でも、「たくさんの人が言っているからそうかも。」と、同調することで、誰かの人権を奪ってしまうことにつながってしまう可能性があります。

脳の本能ですから、何もしない状態では、このような考えをしがちになってしまい、苦しい関係を創り出してしまいます。これを変えていくためには、「そんなことはない」、「その考え方は間違っている」、「この人のよさを自分は知っている」といったことを、実感しながら学ぶことが必要です。そして、自分や他人の「思い込み」を疑い、「その人そのものを理解しようとする考え方」を身に付けることが大切になります。

学校では、相手を理解し、よりよい関係をつくり、人権感覚を高めるために「校内人権週間」を実施しています。今回も、子どもたちの感想から「〇〇さんが、相手の気持ちを大切にしようとしているのがよく分かった。」、「〇〇さんが、とても優しい人だと思った。」「あの考えはすごいと思った。」「自分のことも大事にするという考えがよかったと思った。」といった、自分も他者も大切にすることへの気付きを見ることができました。本校の子どもたちが、人権を守る人へと着実に成長しているのを感じています。

振り返って、私たち、子どもの周囲にいる大人はどうでしょう。私は、「子どもたちの行動には必ず理由がある。」…そう思う日々です。そう思って改めて子どもを見たときに、初めて理解できることがたくさんあるのを感じています。

また、我が子に対しては難しいなと思います。ずっと一緒に過ごしているが故に、「この子のことは分かっている。」「言わなくても分かるだろう。」という、親として当然生まれてくる感覚があり、それが難しさを生んでいるようです。親と子は、それぞれ別の一人の人間です。ということは、親子であっても、ある一つの出来事に対して、同じように感じ、考えているわけではないということです。「親子だから大丈夫。」ではなく、「我が子も一人の人」として見つめ、「この子の行動には理由がある。」と考えると、日々の子どもたちがしてくれる小さなことに対しても、「ありがとう」を伝えることができたり、ただ叱るだけではなく、気持ちに寄り添った叱り方や少しいねいな説明ができたりするように思います。

子どもたちには、「それはおかしい」と気付き、相手を理解したいと思い、互いのよさを認め合える人に育ち、幸せな社会を創り出してほしいと願っています。

(脳に関する内容は、「脳に悪い7つの習慣」林成之著を参考にしました。)





学校評価の結果

インターネットによる学校評価を2学期後半に行いました。結果を御報告いたします。各項目、高評価「4」だけの%を表記しています。回収率は、86%でした。

(○…よかった点, ●…改善すべき点)

1 学校について

- 学校や子どもの様子をPTA等で知らせる。(85.3%)
- 施設等の安全面, 災害時の避難, 不審者の対策ができています。(58.8%)

2 教師について

- 熱意をもって教育している。分かりやすい授業をしている。(2項目とも, 73.5%)
- 子どもの能力や努力を適切に評価している。(70.6%)

3 保護者について

- 授業参観・PTAに積極的に参加している。(59%)
- アウトメディアを呼びかけている。(29%)

4 子どもについて

- 元気なあいさつと返事をしている。(61.8%)
- 読書習慣ができています。(26.5%)
家庭学習に取り組んでいる。(17.6%)

今後の学校教育活動に生かしていきたいと思えます。御協力ありがとうございました。



人権作文発表会



2月5日(月)から10日(土)まで、校内人権週間でした。5日(月)には、体育館で人権作文発表会がありました。1年生から6年生の代表者が全校児童の前で人権について考えていることや体験したことなどを発表しました。はじめに、司会者から「これからの自分に生かしていきましょう。」と提言がありました。発表の中では、「自分がされてうれしかったこと」や「人の気持ちになって考えて行動していること」、「外国人や家族の温かさを通して学んだこと」、「インターネットなどに関係する誹謗中傷に対するおかしさ」などがありました。その後、教室で自分が思ったことなど、自分自身を振り返りながら感想を書くことができました。ちがいを認め、みんなが気持ちよく過ごすためのヒントがたくさん共有された人権作文発表会となりました。



新1年生体験入学・入学説明会

2月9日(金)に新1年生体験入学・入学説明会を行いました。令和6年度、菱田小学校に入学する新1年生は、現在のところ11人です。保護者と一緒に来校した新1年生は、きれいな体育館に入ると、少し緊張した様子でしたが、元気よく笑顔であいさつをすることができました。

体験入学では、現1年生が温かく、迎えてくれました。まず、お互い自己紹介をしました。次に、名前を書いたり、チューリップの折り紙をしたりしました。そして、学校探検をした後、おしゃれなバックに入ったさまざまなプレゼントをもらいました。プレゼントをもらった新入生は大喜び。現1年生の子どもたちは、お兄ちゃんお姉ちゃんとして立派に役目を果たすことができました。

入学説明会では、学校の様子やきまり、保健面での配慮事項、事務手続きなどについて、スムーズな入学ができるように各担当が心を込めて説明いたしました。また、学級理事2人と家庭教育学級担当者もスムーズに決定することができました。

入学式まで残すところ2か月弱となりました。あっという間に入学式を迎えると思います。新入生が楽しく学校生活を送れるように、学校の準備もしっかり整えておこうと思います。



3月行事



3月 9日(土)	土曜授業日
11日(月)	C校時
12日(火)	B校時
13日(水)	卒業式予行
15日(金)	6年生を送る会
	※ 長ズボン着用期間終了
20日(水)	春分の日
21日(木)	卒業式会場準備
22日(金)	卒業式(1~4年生は休み)
23日(土)	アウトメディア・親子読書の日
25日(月)	修了式
26日(火)	離任式
	PTA送別会(予定)

